

資料 3

令和4年9月3日12時時点

新型コロナウイルス感染症対策：警戒レベル判断指標の状況（令和3年12月17日適用）

			令和4年9月3日 12時時点		レベル0	レベル1	レベル2	レベル3A	レベル3B	レベル4
					ゼロ期	流行注意期	感染流行期	感染まん延期		非常事態
					0人が継続	15人未満 (32人未満)	15人以上 (32人以上)	25人以上 (53人以上)	100人以上 (213人以上)	200人以上 (425人以上)
判断指標	①	新規陽性者数 ※人口10万人当たり／人 (直近1週間合計) (1日平均／人)	1020.52 人							
	②	病床使用率【国基準】 (入院中/最終フェーズ確保病床数)	58.0 %	430/742	—	—	20%超	50%超		—
	③	重症者用病床使用率【国基準】 (重症者(国基準)/重症者用確保病床数)	58.3 %	28/48	—	—	20%超	50%超		—
参考指標	①	重症者用病床使用率【県基準】 (重症者(県基準)/確保済重症用病床数)	77.8 %							
	②	療養者数 (入院中・宿泊療養中・自宅療養中・入院 等調整中)	22,627 人							
	③	入院率(入院中/療養者数)	1.9 %							
	④	前週比 直近1週間の新規陽性者数 前週/今週)	0.70 倍							
	⑤	予測ツール (3週間後予測必要病床数)	2,061 床							

※1 判断指標②病床使用率【国基準】は、確保病床入院者数/最終フェーズにおいて、県が即応病床として確保することを計画する病床数で算出（「最終フェーズ病床数」とは、一般医療と両立が可能な最大限の確保病床数のこと。）

※2 国基準の「重症者」とは、厚生労働省の重症者基準に基づき、集中治療室(HCU、ICU)入院者を全て重症者として算定した数値である。

※3 県基準の「重症者」とは、ECMOでの治療が必要など重症者の患者のみで算定した数値である。

※4 参考指標⑤「予測ツール」については、レベル2以上から算出することとする。なお、前日時点の数値を使用している。

※5 上記の判断指標及び参考指標の動向を確認し、他の情報を踏まえて、県警戒レベルを総合的に判断する。

病床使用率【国基準】 (入院中/緊急フェーズ確保病床数※)	49.3 %	430/873
----------------------------------	--------	---------

※一般医療の一部制限も想定した確保計画の病床数